

# 平成25年度 村上市算数部 活動報告

部長 仙田満（塩野町小）

## 1 研究主題

算数科において、思考力・判断力・表現力を育成するためには、どのような教材が有効であり、どのような授業展開が効果的なのか

## 2 研究の概要

昨年度は「思考力・表現力を育成する指導の工夫」を研究主題に掲げ、市小教研指定授業実践研修会に参加し、「教え、考えさせる」視点や「考えをより確かにする」表現について研修を深めた。更に今年度は「思考力・判断力・表現力を育成するための効果的な教材や授業展開」について、示範授業と公開授業を通して研究を進めた。

## 3 研究の実際

- (1) 第1回代表部員会 4月30日 会場：村上市立保内小学校
  - ・組織の編成
  - ・算数部研究主題の検討及び研究計画の作成
- (2) 第1回算数部会 7月10日 会場：村上市立さんぼく南小学校
  - ・示範授業 単元名 四角形をさぐる（4年）  
「四角形をつくろう～垂直・平行と四角形」  
授業者 青木弘明教頭（村上市立さんぼく南小学校）
  - ・情報交換会 示範授業及び研究主題についての情報交換
- (3) 第2回代表部員会 10月11日 会場：村上市立村上南小学校
  - ・第2回算数部会時の公開授業指導案検討
- (4) 第2回算数部会 10月29日 会場：村上市立上海府小学校
  - ・公開授業 単元名「計算のきまり」（4年）  
授業者 中野真希教諭（村上市立上海府小学校）
  - ・授業研究協議会

## 4 成果と課題

- (1) 示範授業において
  - ・児童は様々な四角形について敷き詰められるか予想し、理由を発表し合った。図形の構成要素に着目した発言がたくさん出され、実際にいろいろな四角形を敷き詰める中で、条件を整理したり図形の広がりや美しさを感じたりできた。
  - ・敷き詰められそうもない一般の四角形でも敷き詰めることができるという予想と結果のギャップが起こる場面が演出されていた。児童にとって新たな知識や価値を得ることができた。
- (2) 公開授業において
  - ・導入においてフラッシュカードを活用することで、児童の興味関心を引き出すとともに、本時の学習課題に自然に向かわせることができた。
  - ・ドットの数をまとめたり、移動させたりすることで数え方を工夫し、1つの式に表すという学習活動を行った。多様な考えを出すことはできたが、「速い」「簡単」「美しい」の観点で考えさせれば、感動を味わわせることができたのではないかな。
  - ・本時のねらいに合わせて適用問題を考える。多様な考え方を引き出すことのできる適用問題を提示することが大事である。